

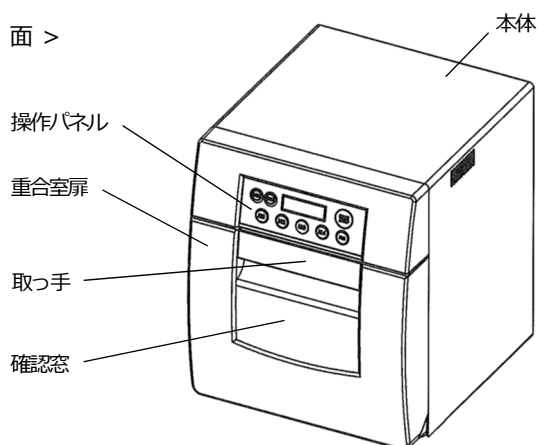
機械器具 69 歯科用蒸和器及び重合器
一般医療機器 歯科技工用重合装置 (JMDNコード: 35761000)

アルファライトV

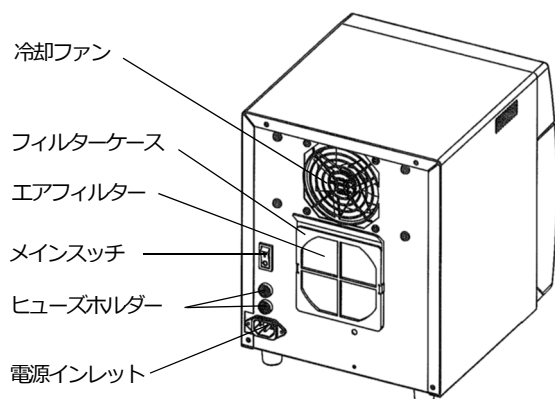
【形状・構造及び原理等】

1. 形状・構造等 *

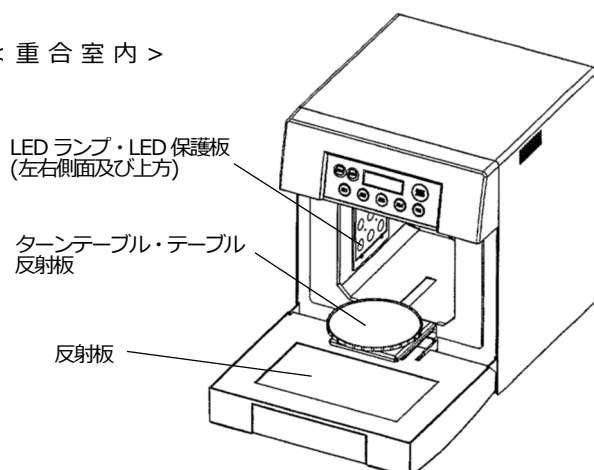
< 正面 >



< 背面 >



< 重合室内 >



2. 電気定格

- (1) 定格電圧 : AC100V
- (2) 周波数 : 50Hz / 60Hz
- (3) 電源入力 : 200VA
- (4) D種接地工事 (100Ω) を必ず施すこと。

3. 仕様

- (1) ピーク波長 : 400 ~ 408nm、465 ~ 475nm
- (2) 点灯時間設定 : 5 秒 ~ 15 分 55 秒 (5 秒間隔)

4. 本体寸法及び質量

- (1) 寸法 : 240(W)× 265(D)× 305(H)mm
(重合室開放時 D=415mm)
- (2) 質量 : 約9kg

【使用目的又は効果】

歯科技工室で、高分子材料を重合するために用いる装置。
光にて重合を行う。*

【使用方法等】

1. 使用環境条件

- 下記の条件にて使用すること。
- (1) 周囲温度 : 10 ~ 40℃
 - (2) 相対湿度 : 30 ~ 75%RH (結露しないこと)
 - (3) 気圧 : 700 ~ 1,060hPa

2. 使用方法

- (1) 本体背面のメインスイッチを ON にする。
- (2) 本体の重合室内に、重合物を格納する。
- (3) 点灯時間を設定する。
- (4) 重合物に LED ランプを照射する。
- (5) 重合室内から重合物を取り出す。
- (6) 作業が終了したら、メインスイッチを OFF にする。

3. 使用方法等に関連する使用上の注意

<操作中>

- (1) ターンテーブルには10N (1kgf) 以上の負荷を加えないこと。またターンテーブルを持って前後に動かすなど無理な力を加えないこと。
●回転の妨げによるトラブルや、破損・故障の原因となる。
- (2) ターンテーブルを取り外した状態で使用しないこと。
●未重合などのリスクを生じる場合がある。
- (3) LED ランプ・LED 保護板・反射板には触れないこと。
●反射効率の低下によるトラブルを招く原因となる。
- (4) 点灯中のLED ランプを直視しないこと。*
●視力障害となるおそれがある。*
- (5) 本体に衝撃を与えたり、点灯中及び消灯直後に動かさないこと。また開いた重合室扉や反射板の上に物を置いたり、手で強く押しついたりしないこと。重合室扉は急激に動かさないこと。*
●破損や故障の原因となる。*
- (6) 点灯中または消灯直後のLED ランプやその周囲に手指に触れないこと。*
●高温によるやけど・火災などの事故や、故障の原因となる。*
- (7) エアフィルターが汚れた状態で使用しないこと。*
●過熱による重合不良や故障の原因となる。*

【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意

< 設置 >

- (1) 電源コードは傷つけたり、傷めやすい場所（ドア・通路上など）に配置しないこと。
●ショート・感電などの事故や故障の原因となる。
- (2) 本製品は歯科技工用光重合装置であり、可視光線型硬質レジン等の光重合以外には用いないこと。
●不測の事態による事故や故障の原因となる。
- (3) 電磁波を生ずる機器の周辺に設置しないこと。また周囲で電磁波を生ずる機器の使用は控えること。*
●本製品はEMC 規格に適合しているが、基準を越えた強い電磁波は誤動作の原因となる。*
- (4) 本製品設置の周囲は十分なスペース（上面・背面・側面ともすべて壁から100 mm以上）を空け、必ず一面は開放状態にすること。*
●過熱によるやけど・火災などの事故や故障の原因となる。*
- (5) 開梱後、すぐに重合室扉を開けないこと。*
●本体背面の輸送用ネジを外さないと重合室扉破損の原因となる。*

< お手入れ ・部品交換>

- (6) 点灯中および消灯直後に、お手入れを行わないこと。*
●やけど・火災などの事故や故障の原因となる。*
- (7) お手入れの際、本体表面や内部に水分・洗剤・アルコールなどが残らないようにすること。万一付着した場合は、乾いた布などで完全に拭き取ること。*
●怠るとショートによる火災などの事故や各部の変色・劣化・故障の原因となる。*
- (8) お手入れの際、ベンジン・シンナーなどの溶剤を使用しないこと。*
●各部の劣化や故障の原因となる。*
- (9) 反射板に指紋や汚れが付いた場合は、その都度表面の清掃を行うこと。
●性能を十分に発揮できず、重合不良などトラブルの原因となる。
- (10) 洗浄後のエアフィルターを、濡れたまま本体に取り付けないこと。*
●水分の混入により故障の原因となる。*
- (11) 電源プラグやコンセントは水に濡らしたり、ホコリが付着したままにしないこと。
●ショート・発熱による火災・感電などの事故や故障の原因となる。
- (12) エアフィルターが汚れた状態で使用しないこと。
●過熱による重合不良や故障の原因となる。

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管の条件

下記の条件にて保管すること。

- (1) 周囲温度 : -10 ~ 70℃
- (2) 相対湿度 : 10 ~ 85%RH (結露しないこと)
- (3) 気 圧 : 700 ~ 1,060hPa

2. 耐用期間

10年間。(自己認証(当社データ)による)

※正規の使用法、保守点検、消耗品などの交換を行った場合に限る。

【保守・点検に係る事項】

1. 医療機器の使用、保守の管理責任は、使用者（医療機関、病院、診療所、技工所）側にある。
2. 日常点検及び定期保守点検は以下の項目に従って行う。

〔使用者による保守点検事項（日常点検）〕

点検内容	点検頻度	点検方法
本体上や周囲に妨げとなるものがないか	毎回 使用前に	周辺に十分な空間をとり、障害物がある場合は取り除く。
電源コードなどに断線・接続不良・接触不良・ホコリの付着など異常がないか	毎回 使用前に	目視にて確認し、正しく接続を行う。修復・交換の必要な場合は使用を中止すること。
エアフィルターに著しい目詰まりがないか	毎回 使用前に	確認のうえ、目詰まりがみられる場合は洗浄（または新品と交換）する。
重合室内の状況に異常がないか	毎回 使用前に	照射前に以下の状況が適切であるか確認する。 ①LED ランプが点灯しているか ②ターンテーブルが回転しているか ③重合物が適切な配置になっているか（重合物が動いたり倒れたりしていないか） ④重合物及び収納物が内壁と接触していないか
冷却ファンが正しく作動するか	毎回 使用前に	START/STOP キーを押し、照射と同時にファンが作動することを確認する。
テーブル反射板、及び反射板が汚れていないか	1 ヶ月に 1 回以上	汚れている場合は清掃する。*
LED 保護板が汚れてたり外れていないか	1 ヶ月に 1 回以上	汚れている場合は清掃する。外れている場合は修理を依頼する。*

詳細は取扱説明書を参照すること。

〔業者による保守点検事項〕

なし

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

株式会社モリタ東京製作所

電話番号 048-723-2621

お客様専用フリーダイヤル 0120-131-557

受付対応時間 9:00～12:00、13:00～17:00**

（土・日・祝日を除く、弊社営業時間）**